

生活体験

第14回

10日間

ホストファミリーの温かさが何よりの宝物

オーストラリア・クリスマスホリデーホームステイ & 牧場体験



プログラム参加費

256,000円

旅行代金

11歳以下 199,000円
12歳以上 259,000円
(帰国日年齢)

期間

平成30年12月26日(水)
～平成31年1月4日(金)

対象・定員

*出発前日が事前研修会です。
小学校3年生～高校3年生
15名(最少催行6名)

研修地

ニューサウスウェールズ州
バサースト

協力

バサースト・ツアーズ

利用航空会社

大韓航空

*プログラム参加費・旅行代金の詳細は『事業概要』をご参照下さい。

現地情報

- ◆気候 南半球のオーストラリアは、カラッと過ごしやすい夏です
- ◆気温 最高気温27℃ 最低気温12℃(12月)
- ◆時差 日本から2時間遅れています
- ◆通貨 オーストラリアドル
- ◆概要 内陸の町としては最も歴史が古く、穏やかな牧草が地帯です。夜は南十字星も見られます
- ◆食事 1日3食
- ◆移動 ホストファミリーが送迎

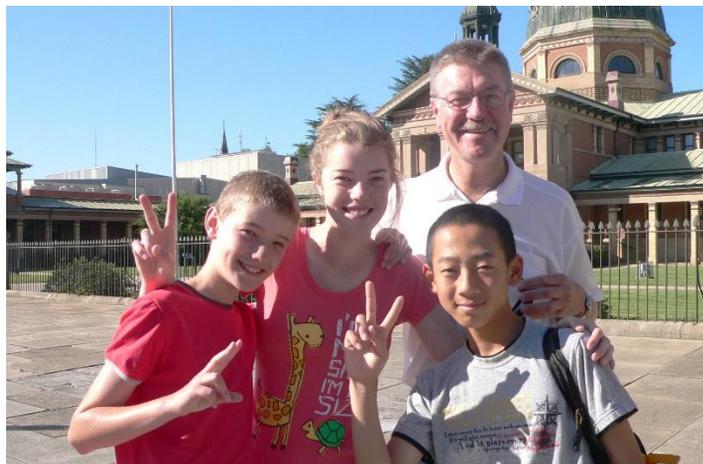
特色

- ◆ホストファミリーは原則1家庭2名
(全体人数が奇数のグループは1家庭3名の家庭もあります)
- ◆コアラ・カンガルー・ウォンバットなど固有動物と触れ合い
- ◆オペラハウスやブルーマウンテンなど世界遺産見学
- ◆異世代交流体験(老人ホーム訪問)
- ◆牧場体験
- ◆滝や噴水が美しいイギリス式庭園のMayfield Garden見学
- ◆通年を通じた交流開始から34年目になります

プログラム

- | | | |
|----------|----|---|
| 12/25(火) | 夕方 | 事前研修会 |
| 12/26(水) | 午後 | 成田空港発(ソウル経由) |
| 12/27(木) | 朝 | シドニー空港着 |
| | 日中 | シドニー市内見学
(オペラハウス・ハーバーブリッジ・動物園見学)
ブルーマウンテン見学 |
| 12/28(金) | 夕方 | ホストファミリーとマッチング |
| | 午前 | バサースト市内見学 |
| | 午後 | 牧場体験、BBQランチ |
| 12/29(土) | 終日 | ホストファミリーと過ごす |
| 12/30(日) | 終日 | ホストファミリーと過ごす |
| 12/31(月) | 終日 | ホストファミリーと大晦日 |
| 1/1(祝) | 終日 | ホストファミリーとお正月 |
| 1/2(水) | 午前 | 老人ホーム訪問(日本文化紹介) |
| | 午後 | バサースト市内見学 |
| 1/3(木) | 終日 | Mayfield Garden見学 |
| 1/4(金) | 午前 | シドニー空港発(ソウル経由) |
| | 夜 | 成田空港着、通関後解散 |

*天候によりスケジュールが変更になる可能性があります。



体験談

東京都 高2 女子

大学受験を控え、自分の進む方向に迷い、この研修で新しい考えを得ることが出来ればと思い参加しました。英語が得意と言う訳でもなく、出発前は不安でいっぱいでしたが、いざホームステイを終えてみると、心配することは何もなく、今までに経験した事のないような日々を過ごす事が出来ました。全く知らない、住んでる所も違う皆が集まって「オーストラリア・ホームステイ」という同じ目的に向かい、年齢の壁を越えてすぐ仲良くなって、お互いの事を助け合う関係を構築する事が出来ました。オーストラリアに着いてからは、空の綺麗さや街並みに目を奪われました。特にバサーストは自然の中に並ぶレンガの家がオシャレで印象に残っています。ホストファミリーのプレントンは建築の仕事だそうで、自分の家も自分で建てたそうです。プレントとマザーのジャインや子供達とは、殆どの時間を共に過ごしました。パーティーやトランポリン、テニスなど、毎日朝から夜まで遊びました。実は、次女のソフィーは話すスピードが速く、殆ど聞き取れなかったのですが、言葉が通じなくても一緒に遊ぶ事により距離が縮まり、ソフィーから寄ってきて嬉しかったです。ホストファミリーとたくさん思い出が出来ましたが、特に私の印象に残っているのは、ジャインからもらったクリスマスプレゼントでした。中にはティンカーベルのDVDとクリスマスツリーのオーナメントとカードが入っていました。オーナメントをよく見てみると、そこにはホストファミリーの名前を1人1人が書いてありました。こんな素敵なプレゼントが貰えると思っていなかったので、感動で胸がいっぱいになりました。最後まで良くしてもらって「ホストファミリーがこの家よかった」と強く感じました。今回の経験から、大学生で留学をしたいと思いました。英語を学ぶ大切さに気付くことが出来たのも、大きな収穫だと思います。